

明治二十年六月六日刊行

札幌同窓會第一回報告

札幌同窓會第一回報告

○同窓會記事

明治二十一年四月九日札幌借樂亭ニ於テ本會設立ノ相談會ヲ開ク相會スルモノ在札幌同窓ノ
卒業生十有六名當日衆議ノ上別紙本會規則ヲ定ム即チ規則ニ依リ本會幹事ヲ撰擧ス當撰
會後於室ニ於テハ相山清利君幹事ニ當撰ス

明治二十一年五月廿日夕刻ヨリ札幌豐平館ニ於テ本會第一會ヲ開ク相會スルモノ十有六名
會後於室ニ於テ談話會ヲ開ク今夕佐藤昌介君ノ發議ニヨリ自今開會ノ都度可成會員演
說ヲナスコトニ決ス○次ニ補缺幹事二名ヲ設クルコトニ議決シ即チ投票ニ依テ當撰スルモノ
松永武雄中根壽ノ兩君トス○今回偶々高岡直吉君赴任ノ途次ニ際シ本會ニ臨席セリ又内
田瀨柳本通義町村金瀧福原鉄之助ノ四君ハ當時札幌近傍測量巡回等ノ爲メ出張中ナルヲ
以テ臨席セサリシ

○會員ノ異動

廣井勇太田稻造ノ兩君ハ本年三月北海道廳ニ於テ獨逸國留學ヲ命セラレ米國ヨリ同國へ
向ケ出發スル筈ナリ○小理兼基堀宗一ノ兩君ハ今回北海道廳ヨリ歐州へ派遣サレタル湯
地理事官ノ隨行ヲ命セラレ四月出發セリ○春來高岡直吉君ハ北海道借毛外五部長ニ中根

武雄君ハ道廳屬ニ執レモ任セラレ前後着札セリ高岡君ハ五月下旬任所へ向ケ出發セリ○
森ニ上京セル赤壁二郎足立元太郎ノ兩君ハ五月中旬歸札セリ赤壁君ハ本道水産物販路視
察ノ爲メ道廳ヨリ清國へ派遣ヲ命セラレ來九月出發ノ由○伊吹鎗造君ハ今度道廳ニ於テ
掘埋事官ノ隨行トシテ北海道西海岸ヲ經テ千島根室地方巡回ヲ命セラレ六月一日出發セ
リ同君ハ本年十月頃歸札スル由○齋藤祥三郎君ハ岐阜縣尋常師範學校ニ奉職セル處今度
長野縣尋常中學校へ赴任セリ○菊地熊太郎佐久間信恭ノ兩君ハ福岡縣尋常中學校ニ奉職
セル處今度京都西本願寺普迦教校へ聘セラレ頃日同地へ來着セリ○野澤俊次郎君ハ五月
下旬札幌農學校研究生ヲ命セラレ昆蟲學ヲ專脩ス○松永武雄君ハ今度岩村長官ノ隨行ト
シテ借毛地方へ巡回ヲ命セラレ本月七八日ニ發シ來ル十五日頃ニハ歸札スル由○内田柳
水福原ノ三君ハ一應歸札ノ上今回ハ石狩河畔雨籠平原測量トシテ本月下旬同地方へ向ケ
出發シ來十月頃ナラテハ歸札セサル由○山口壯三君ハ四月下旬落馬シテ遂ニ脊髓出血症
ニ罹リ當地病院ニ於テ療養中同月三十日長逝セリ又安岡傳次郎君ハ豫テ肺病ニ罹リ大坂
緒方病院ニ於テ療養中ナリシカ遂ニ五月十六日長逝セリ今一時ニ二君ノ凶報ニ接ス予輩
豈ニ悲マサルヲ得ンヤ嗚呼

○特別報告

一本會報告書八年四回刊行シテ會員ニ頒布スルコトニ議決セリ

一規則ニ依リ本會々長一名投票シテ至急幹事宛御送附アリタシ
 一本年分本會維持費金壹圓右ト同時ニ幹事宛御送附アリタシ(但シ己ニ出金シタル方ハ其表ニ及ハサルヲ勿論ナリ)
 一今度森舊札幌農學校長へ記念トシテ花瓶一對ヲ贈ルヲニ決セリ就テハ各會員ヨリ金壹圓ツ、酌量シテ其費用ニ充ツルヲニ決シタレハ右來七月中支會幹事宛(此金丈ハ支會幹事宛)御送金アリタシ
 一今回山口安岡兩君長逝セラレ候ニ付テハ同窓會ヨリ兩君ノ遺族へ香奠若シクハ石碑料トシテ金拾五圓ツ、(現在總會員六十名ト見倣シ各會員金五拾錢宛)贈ルヲニ決シ候間至急幹事宛御送金アリタシ
 一各會員異動アル節ハ速ニ幹事へ御報道アリタシ

同窓卒業生住所及就職表

住所

就職

明治十二年第一期
卒業生

米國留學 北海道廳屬(判任二等) 荒川重秀
 札幌農學校教授兼幹事 佐藤昌介
 (奏任四等上)
 札幌農學校助教(判任一等下) 大島正健

水戸

茨城縣尋常中學校長兼一等教訓(年俸一〇〇〇)

渡瀬寅次郎

札幌

北海道廳二等技手(下)

内田瀨

全

北海道廳四等技手(下)

佐藤勇

東京

田内捨六

米國派遣

北海道廳屬(判任二等)

伊藤一隆

死亡

出田晴太郎

死亡

中島信之

札幌

北海道廳五等技手(中)

柳本通義

明治十四年第二期
卒業生

米國留學

内村鑑造

米國留學

札幌農學校官費生

宮部金吾

東京

文部屬(判任六等)

高木玉太郎

札幌農學校助教(判任一等下) 南 鷹次郎

札幌農學校助教(判任四等) 兼札幌農學校助教(判任四等) 足立元太郎

札幌農學校助教(判任一等上) 太田 稻造

北海道廳四等技手(下) 藤田九三郎

札幌農學校助教(判任一等上) 廣 井 勇

大坂府難波新地六番町拾八番地 岩崎行親

北海道廳四等技手(下) 町村金彌

東京本郷品新花町 明治十五年第三期卒業生 梅野四男吉

松本 長野縣尋常中學校出仕 齋藤祥三郎

增毛 增毛留萌苦前天鹽中川郡長兼宗谷 高岡直吉

死亡 枝幸利尻禮文郡長(奏任六等上) 原田成貞

清國遣 北海道廳屬(判任四等) 赤壁二一郎

東京 農商務屬(判任五等) 梶山清利

根室 京都西本願寺普通學校教師 久島重義

京都 長野縣尋常師範學校出仕 佐久間信恭

札幌 北海道廳屬(判任五等) 中 根 明

山形 山形縣農事講習所教師 伊吹鎗造

歐洲派遣 兼幹事(月俸三〇) 尾泉良太郎

鳥取 北海道廳屬(判任六等) 堀 宗 一

札幌 鳥取縣尋常中學校教諭兼尋常 武藤亥三郎

德島 北海道廳五等技手(下) 調 所 恒 德

長門 德島尋常師範學校一等教諭兼尋 諏訪鹿三

新瀉縣農學校二一教諭 常中學校一等教諭(年俸五四〇) 鶴崎久米一

明治十七年第四期
卒業生

高知 高知縣海南學校教師
(月俸五〇)

細川文五郎

札幌 北海道廳四等技手(下)

福原鐵之助

京都 京教西本願寺普通教授教師

菊地熊太郎

東京 內閣屬(判任一等)

頭本元貞

札幌 札幌農學校助教(判任四等)

佐瀬辰三郎

米國 札幌農學校官費生

渡瀬莊三郎

札幌 札幌農學校助教兼舍監
(判任三等)

中根壽

札幌 札幌農學校助教(判任四等)

手島十郎

東京 本郷區眞砂町三十二番地

志賀重昂

宮城縣仙臺鹿子清水土樋

岡一文治

札幌 北海道廳屬(判任一等)

松永武雄

水戸 茨城縣尋常中學校教諭
(月俸四五)

河村九淵

東京 「ジャパニール」新聞社

武信芳太郎

浦和 埼玉縣尋常師範學校教諭
(月俸三五)

三増久米吉

朝鮮國 朝鮮京城日本公使館書記生
(判任五等四級俸)

早川鉄治

松山 愛媛縣尋常師範學校教諭
(月俸四五)

山下敬太郎

明治十八年第五期
卒業生

死亡

安岡佛次郎

札幌 札幌農學校助教(判任四等)

小寺甲子二

長崎 長崎縣尋常中學校

本土源次郎

死亡

山口壯三

札幌 札幌農學校研究生

野澤俊次郎

長野 長野尋常中學校出仕
(月俸四〇)

今外三郎

倉吉 鳥取縣々立倉吉農學校教諭
兼校長心得(月俸三五)

安田英吉

札幌
長野
米國
東京
東京

北海道廳尋常師範學校教諭(月俸四〇)

長野縣尋常師範學校出仕(月俸四〇)

洋行中

農商務六等技手(中)

農商務屬(判任五等)

長谷川 豐太郎

榎 忠一郎

小野 三郎

下島 幸吉

大町 信

明治二十年六月六日

札幌同窓會

本會幹事

札幌區大通西三丁目六番地

南 鷹次郎

札幌區南六條西四丁目三番地

松 永武雄

支會幹事

東京本郡墨田區新花町九十七番地 昌山 清利